

一
場
工
設
建設
シ
堺
一
ヤ

「暴力団系企業が参入」 大阪府通知 清水建設、契約解除へ

20.1.23 読売①

シャープの新工場建設工事が、わかった。官公庁が民事工事を巡って暴力団関連事（堺市堺区）に、暴力團と交友関係のある企業が下請け参入しているとして、大阪府がシャープに通報。元請けの大手ゼネコン「清水建設」がこの企業に契約解除を通知していること、判断したとしている。

大阪府は、大阪府が「暴力団の公金事業者を防止するため、『暴力団等排除措置規程』に基いて、新工場民間工事で補助金が各事業者あてに交付される際の対象外だが、府は先月、外部の指摘で土木会社の下請け参入を確認。シャープに通報した。連絡を受けた清水建設が土木会社に契約解除の方針を通知。土木会社が受け入れる方向で協議に応じているところ。シャープ広報室は「清水建設に判断を一任している」とし、清水建設広報部は「民間工事など土木会社は同様の対応を取る」。

社と契約したが、誤解を招いて関係者に迷惑をかけてはならない」と書く。契約解除の方針を決定した」と説明。土木会社は、当時の社員は「暴力団員ではない」と下請け長がすでに退任している。しかし「前の社長は株式を親密な関係にある」として、大阪府警が「暴力団の公金事業者を防止するため、『暴力団等排除措置規程』に基いて、新工場民間工事で補助金が各事業者あてに交付される際の対象外だが、府は先月、外部の指摘で土木会社の下請け参入を確認。シャープに通報した。連絡を受けた清水建設が土木会社に契約解除の方針を通知。土木会社が受け入れる方向で協議に応じているところ。大阪府企業誘致推進課の話「本来、民間工事と口を出さないが、今後が年次までシャープに交付する」とき決めている。